

親子聖書日課

NO.1765 2022.7/24-30 名前

[日]主が封印を開かれた時、示された幻は幸いではなく、災いでした。それは、罪に満ちた世界を打ち壊し、新天新地を与えるためでした。主は東の間の幸せではなく、永遠の幸せを与えるために、災いも備えました。災いも感謝しましょう。

[月]罪を犯した心は、努力や善行や修業ではきれいになりません。ただ「小羊イエスの血で洗って白く」なるのです。罪を悔い改め、主を信じる人は、「罪の僕」でなく、「神の僕」として額に刻印を押してもらえます。バプテスマを今日の刻印です。

[火]神の裁きの前に、私達のすべきことはとりなしの祈りです。「香炉に祭壇の火を満たして地上に投げつける」とは、とりなしの祈りが終わったことです。愛する人々の救いのために、必死で祈りましょう。祈りが聞かれ、天国で再会できます。

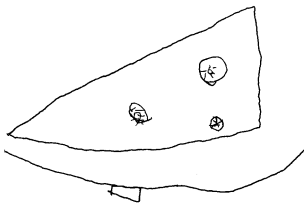
[水]最も恐ろしい災いは、この世の物により頼み、偶像礼拝の罪を犯し続けることです。その人は「死にたいと思っても死ぬことができず」永遠の苦しみが待っています。「自分の手で作った物」である限り、それは偶像ですから、捨てましょう。

[木]「神の秘められた計画が成就する」のは、いつの時代も変わりません。ですから「小さな巻物（御言葉）を下さい」と求め、それを食べる（心の栄養にする）ことです。御言葉は蜜のように甘い反面、不信者へ裁きを伝える時には、苦いのです。

[金]「礼拝している者たちを数えよ」とは、教勢報告を出すためではありません。災いの中で、忠実に礼拝している人を救うためです。復活の主は礼拝者に現れ、祝福を与えて下さいます。あなたはいつでも礼拝者の一人に数えられていますか。

[土]神は最後の裁きの時、全ての人を公平に裁きます。富と権力を欲しいままにした人は、神の国に入れませんが、主に従って犠牲を払った人は、豊かな報酬を受けます。小さな者にも報いがありますから、神を礼拝し、天に宝を積みましょう。

チーズケーキ



絵:りな

	聖書	問題	答え
日	黙示録 6:1-17	神と小羊のどんな日が来ましたか。	
月	7:1-17	その衣を何で洗って白くしましたか。	
火	8:1-13	香の煙は、天使の手から聖なる者たちの何と共に立ち上がりましたか。	
水	9:1-21	何は、見ることも、聞くことも、歩くこともできないものですか。	
木	10:1-11	神の秘められた計画がどうしましたか。	
金	11:1-14	そこで何をしている者たちを数えよ、と告げられましたか。	
土	11:15-19	神は小さな者にも大きな者にも何をお与えになりますか。	
感想と祈りの課題			